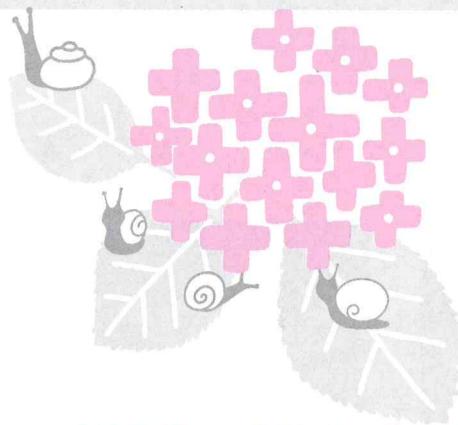


# くわばら地区まちづくり通信

Vol.12  
2011年6月10日  
題字：小林紫音（桑小）

桑原地区まちづくり協議会発行



## 土井会長あいさつ

このたびの協議会総会で会長に選出されました土井明文と申します。浅学非才ではございますが、地区内の皆さんのご意見等をいただきながら、桑原地区をより清く美しく住みよい町にすることを目標に努めてまいりたいと思っておりますので、よろしくお願ひ申し上げます。



土井 明文 会長

## \* 地域の皆さんのが大集合の総会開催 \*\*\*\*\*

5月10日に桑原地区まちづくり協議会総会が開催され、事業や予算が承認されました。総会には、町内会長、桑原地区にある団体の代表など、地域を支えてくださる皆さんが議決に参加。今年も「私たちのまちは私たちの手で創り、守り、育てよう」を合言葉に、まちづくりを行います！

## \* まちづくりも第2ステージへ突入 \*\*\*\*\*

### ポイント1：まちづくり計画完成！

一昨年に実施した「住民アンケート」の結果もふまえて、理想の桑原を目指す計画書が完成！「安らぎのあるまちづくり」など6本柱と、これらを支えるための「犯罪・事故のないまちをつくる」など18の目標があります。

なお、このまちづくり計画は、堀江地区に続いて桑原が2例目です。桑原の特徴として、柱5にシンボルの淡路ヶ峠の整備・保存など「歴史・文化の香るまちをつくる」、柱3に大学との連携など「人が交流するまちをつくる」を記載しています。

### ポイント2：学校支援部が新しくできました

桑原小学校・中学校を支えてきた住民組織「学校支援地域本部」は昨年度をもって解散しましたが、今年度から、桑原まち協の一部に。引き続き、子どもたちや先生方のサポートを行います。学校支援ボランティアに登録いただいているみなさんは引き続き、ご支援、ご協力ををお願いいたします。

### ポイント3：行政連携局が新しくできました

市からの情報を桑原にお知らせする広報委員、ごみ問題に取り組む廃棄物減量等推進員・協力員などで構成される「行政連携局」が新しくできました。行政とも協働しながら、まちづくりを進めます。

「ああだったら…こうだったら…」を言うのは簡単ですが、理想の桑原までは、まだまだ長い道のりが続きます。まずは、できることから一つ一つ問題を解決していきましょう。桑原地区の未来を担うのは、これを読んでいるあなたです！



柱1 安らぎのあるまちづくり

柱2 思いやのできるまちづくり

柱3 親しみのあるまちづくり

柱4 喜びのあるまちづくり

柱5 誇りのあるまちづくり

柱6 生きがいのあるまちづくり

↓ ↓ ↓  
理想のくわばらを実現！



皆の力で一つ一つ  
問題を解決して  
いきましょう。

## タウンミーティング in 桑原

市長、淡路ヶ峠の  
桜植樹に  
来てください！



「みなさんこんばんは」と、市長の挨拶から始まったタウンミーティング。地域関係者や一般応募の参加者を含めて総勢85名での開催となりました。まず最初に、桑原地区まちづくり協議会会長の土井氏が桑原地区の魅力について、シンボル的存在である淡路ヶ峠のいわれと伊藤博文公の関係について、大学を中心とした文教のまちづくりについて、史跡・遺跡・偉人の多い町であることについて意見を述べられました。

市長におかれては、タウンミーティングの前日の16日に淡路ヶ峠に登られたそうで、瀬戸内の忽那七島まで見渡せる景観の良さには感動をされていました。地域の方々が登山道に力を入れられていることについては、理解を示されました。子どもたちが登山道に植えている陽光桜のお話を存知でした。

また、市長公約でもあります、幼稚園・小中学校の芝生化についても話され、子どもたちが輪になって遊ぶ大切さや環境に触れ、芝生を通して人間形成が出来る仕組みづくりが必要であると、そのためにも、グランドの芝生化には力を注ぎたいとのご発言で、今年は保育園2箇所と幼稚園1箇所の3箇所で植栽をする事になっているそうです。

タウンミーティングで出た意見に対しては持ち帰り、各部で検討した結果については、1ヶ月後を目安に回答をいただけるそうです。タウンミーティングを通じて参加した人たちは、更なる桑原の発展に思いを転じたのではないでしょうか。今回、発言できなかった皆様のご意見や思いは、まちづくり協議会事務局で協議を前提として、まちづくり計画に反映できるように努めてまいりたいと思います。



熱弁をふるう市長

### 主な質問内容

- 淡路ヶ峠の登山道整備について
- 桜植樹・中学生淡路ヶ峠奉仕活動への市長参加要望について
- 消防団詰め所の老朽化対策について
- 青少年育成支援委員会議と人員確保のあり方について
- 市街化区域内農地の宅地並み課税の緩和について
- 固定資産税の納入方法のメリットについて（一括納入の割引制度）
- 避難訓練での障がい者救済から、避難場所での障がい者対応訓練について
- 畑寺福祉センターの芝生化について
- 公民館等のバリアフリー化について
- 高齢者の福祉（保険料）について



# 学校ニュース

## 桑原小学校 校区探検



5月10日に桑原小学校3年生の校区探検がありました。

5つのコースに分かれて探検し、学校の周りの様子や土地の使われ方、目印になるものなどを調べました。5人の地域ボランティアさんと一緒に歩いていただき見守っていただき子どもたちは元気に活動ができました。



## 平成22年度決算、平成23年度予算 をお知らせします！

### 平成22年度決算(抜粋)

|    |            |             |
|----|------------|-------------|
| 収入 | 1,770,865円 | (市からの補助金ほか) |
| 支出 | 1,500,171円 | (敬老会、事業費など) |
| 繰越 | 270,694円   | (平成23年度へ)   |



### 平成23年度予算(抜粋)

|                 |                   |
|-----------------|-------------------|
| 松山市からの交付金       | 1,204,000円        |
| 各地区から           | 451,000円          |
| その他(繰越金や事業収益など) | 322,794円          |
| 宝くじコミュニティ交付金    | 2,400,000円※       |
| <b>合計</b>       | <b>4,377,794円</b> |

|                        |                   |
|------------------------|-------------------|
| 事務費                    | 560,000円          |
| 備品購入費                  | 2,462,668円        |
| (※がいただけたら防災グッズなどを購入予定) |                   |
| 活動費(まちづくり通信代など)        | 768,800円          |
| 協賛費(敬老会など)             | 524,000円          |
| その他                    | 62,326円           |
| <b>合計</b>              | <b>4,377,794円</b> |

※宝くじの収益金の一部が地域活動に交付されるものです。交付が決定すると、地域で必要な備品を買うことができます。ただし必ずもらえるとは限りません。

## 「車いすで桑原を歩こう」報告



3月27日(日)  
車いすで歩き、地域の道や  
お店をチェックしました。



障がいのある人を「生活しづらい人」と表現することがあります。皆さんが普段特に意識せずに歩いている道でも、車いすだと意外と気になること難しいことがあったのではないかでしょうか。

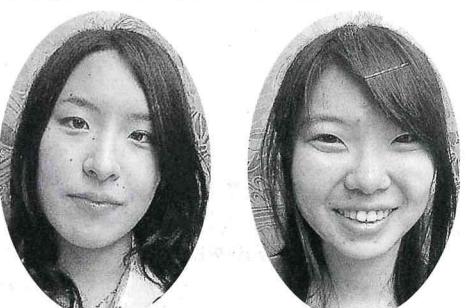
今回の参加者には、桑原のまちの中にも「歩きづらい」ところが、まだまだたくさんあるということを理解していただけたのではないかと思います。

(保健福祉部 信田)

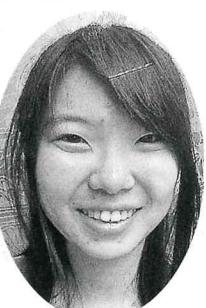
## 愛大での講演と大学生勧誘

桑原地区まちづくり協議会が4月22日に開催された愛大農学部の新入生セミナーにおいて「地域住民としての心得入門」と題して、桑原地区の現状やまちづくり協議会について講演しました。

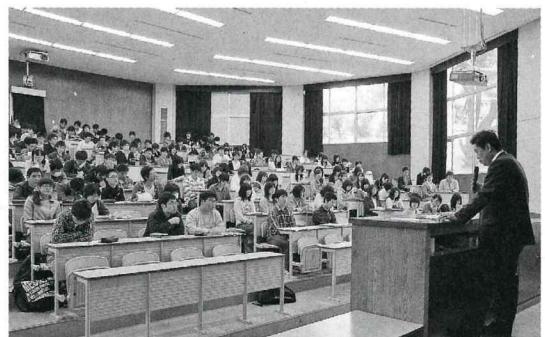
同時に、各部への勧誘を行ったところ、松永紗弥さんと平松枝里子さんが加わってくれました。



松永紗弥さん



平松枝里子さん



愛大農学部の新入生セミナーの様子

## 四コマ くまばらさん



次号は7月11日です

★親子料理教室(7月29日(金) 9:30~)の告知あり!

発行: 桑原地区まちづくり協議会

〒790-0911 松山市桑原2丁目13-16 電話・ファックス 904-1821  
ホームページ <http://kuwabaramachikyo.web.fc2.com/>  
くまばらんブログ <http://ameblo.jp/kumabara/>



ログQR